学校教育目標　「夢を持ち、自分も他人も大切にするたくましい生徒の育成」

輝けスマイル！



玉ノ岡中学校　学校だより　令和８年度　第７号　１０月５日発行　文責：校長　関口幸愛

悔しさを力に変えて

～新人体育大会を終えて～



先日、新人体育大会が行われました。３年生が引退し、１・２年生による新チームが結成されてから初めて迎える大きな公式戦です。各部とも、この日のために練習を重ね、本番に臨みました。



１年生の中には、学校総合体育大会で既に公式戦を経験している生徒もいます。しかし、多くの生徒にとっては新チームの一員として挑む初めての大会でもあり、緊張や不安を抱えながらの出場だったことと思います。それでも、どの部も最後まであきらめず、ミスを恐れずに積極的にプレーする姿が見られました。その姿からは、この数か月間の努力の積み重ねと成長を感じることができました。

大会では、自分やチームの目標を達成し、喜びにあふれる表情を見せる生徒がいました。また、目標には届かなかったものの、自分の力を出し切り、やり切ったという充実感に満ちた表情を見せる生徒もいました。努力の成果を発揮できた生徒たちの姿を見て、私も大変うれしく思いました。



一方で、思うような結果が出ず、悔し涙を流す生徒の姿もありました。それだけこの大会に懸ける思いが強かったのでしょう。一生懸命練習してきた生徒ほど、結果が伴わなかった時の悔しさは大きなものです。私自身もこれまでに同じような経験を数多くしてきましたので、その気持ちはよく分かります。

しかし、私は「悔しさを味わうことにも大きな価値がある」と考えています。人は成功した時にも成長しますが、**悔しい思いをした時にはさらに大きく成長できるチャンス**を与えられます。なぜうまくいかなかったのか、次はどうすればよいのかを真剣に考えるからです。悔しさは人を前へ進ませる力になります。

そして、**思うような結果が出なかった時こそ、自分自身やチームが試されている時**なのだと思います。失敗や挫折を経験した時に、そこであきらめてしまうのか、それともその経験を次への糧として努力を続けるのか。その姿勢こそが、人としての成長につながります。本当に試されるのは順調な時ではなく、苦しい時や悔しい時なのかもしれません。

新人体育大会は終わりました。しかし、皆さんの挑戦はまだ始まったばかりです。今回味わった喜びも悔しさも、どちらも皆さんを成長させる大切な経験です。特に悔しさは、次の自分へと

向かう大きな原動力になります。
　次の大会でどのような自分になっていたいのか、どのような結果を手にしたいのかを思い描きながら、一日一日の練習を大切にしてください。今回の経験を力に変え、さらに成長していく皆さんの姿を楽しみにしています。
　また、今大会では、お子様が試合に出場する・しないにかかわらず、どの会場でも多くの保護者の皆様から温かい応援をいただきました。競技に臨む生徒たちにとって、その声援や見守りは大きな力になったことと思います。中には、すでに引退した３年生の保護者の皆様が後輩たちの応援に駆け付けてくださる姿や、お子様が所属する部以外の試合にも足を運び、生徒たちに温かい声援を送ってくださる姿も見られました。生徒たちは、多くの方々に支えられながら活動していることを改めて感じました。
　保護者の皆様には、日頃から送迎や健康管理、励ましの言葉など、さまざまな形で生徒たちを支えていただいております。いつも生徒たちを温かく見守り、支えてくださっていることに心より感謝申し上げます。これからも本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

「計画→実行→振り返り」をしっかり



　１学期に実施した「埼玉県学力・学習状況調査」（以下、県学調）の結果が学校に届きました。皆さんの手元にも個人票が返却されていると思います。まずは、国語、数学（３年生は英語も含む）の学力が、この１年間でどれだけ伸びたかを確認し、自分の努力の成果を振り返ってみてください。個人票には教科ごとの伸びだけではなく、分野別の得意・不得意も詳しく示されています。結果を見て終わりにするのではなく、「次は何を頑張るか」を考え、今後の学習に生かしましょう。
　県学調の結果からは各学年・各学級の学習状況や生活の様子も見えてきます。本校では、どの学級も「安心して学校生活を送れている」という質問に対し、「はい」と回答した生徒の割合が９５％を超えていました。互いの意見を尊重し合い、安心して学習や学校生活に取り組める環境が整っていることがうかがえます。これは本校の大きな強みであり、大変うれしく感じます。
　一方で、学習面には課題も見られました。「学習の計画を立てている」「計画に沿って学習している」と回答した割合が、１・２年生では４０％台にとどまり、県平均を下回っていました。（３年生は６０％を超えており、受験学年としての意識の高まりが感じられます。）さらに、１・２年生では分数計算や数量処理などの基礎的な計算問題に課題が見られました。こうした基礎技能の定着には、毎日の家庭学習を計画的に積み重ねることが欠かせません。県学調の結果からも、学習の計画性と学力の定着には深い関係があることが分かります。
　担任の先生方からも話があると思いますが、大切なのは「計画 → 実行 → 振り返り」のサイクルです。まず、自分で学習計画を立てる。次に、その計画に沿って実行する。そして最後に、計画どおりできたのか、どこがうまくいったのか、あるいは何が原因でできなかったのかを振り返る。この繰り返しが、自ら学ぶ力を育て、学力向上につながります。
　学力向上への近道はありません。しかし、毎日の小さな努力を積み重ねることは誰にでもできます。まずは、自分に合った学習計画をしっかり立てることから始めていきましょう。

新人体育大会比企地区予選会結果

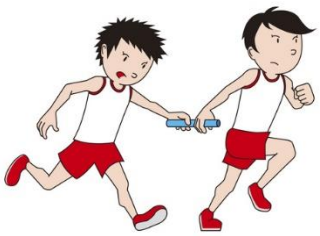
野球（菅谷中との合同チーム）　１回戦　対 玉川・都幾川中　勝利、２回戦　対 小川東中　惜敗

ソフトテニス（男子）
★団体戦　決勝リーグ４位
★個人戦　〇〇・〇〇ペア　２回戦惜敗　〇〇・〇〇ペア　２回戦惜敗
〇〇・〇〇ペア　ベスト１６　〇〇・〇〇ペア　８位入賞

ソフトテニス（女子）
★団体戦　予選トーナメント２回戦惜敗
★個人戦　〇〇・〇〇ペア　１回戦惜敗　〇〇・〇〇ペア　２回戦惜敗
〇〇・〇〇ペア　２回戦惜敗　〇〇・〇〇ペア　ベスト３２

男子バスケットボール　１回戦　対 松山東中　惜敗
女子バレーボール　予選リーグ　対　川島中、松山東中、菅谷中、惜敗
女子バドミントン
★団体戦　２位
★ダブルス　〇〇・〇〇ペア　１回戦惜敗　〇〇・〇〇ペア　１回戦惜敗
〇〇・〇〇ペア　２回戦惜敗　〇〇・〇〇ペア２回戦惜敗
〇〇・〇〇ペア　優勝（県大会出場）
★シングルス　〇〇〇〇　１回戦惜敗　〇〇〇〇　２回戦惜敗
〇〇〇〇　２回戦惜敗　〇〇〇〇　２回戦惜敗
〇〇〇〇　２回戦惜敗　〇〇〇〇　２回戦惜敗
〇〇〇〇　２回戦惜敗　〇〇〇〇　４位
〇〇〇〇　優勝（県大会出場）

陸上競技（９月９日）



★２年女子 100m　〇〇〇〇　３位（県大会出場）
★女子 4×100mR　〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇
★女子砲丸投げ　〇〇〇〇　５位入賞
★２年男子 200m　〇〇〇〇　１位（県大会出場）
★男子 800m　〇〇〇〇　５位入賞
★男子 110mH　〇〇〇〇　４位入賞
★男子 4×100mR　〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇
★男子砲丸投げ　〇〇〇〇　６位入賞

10月の予定

※特・・・特別日課

６日（火）	全校朝礼　道徳授業研究会	２０日（火）	生徒会朝礼　特
７日（水）	第２回比企地区学力テスト（３年）	２１日（水）	ふれあいデー特
９日（金）	中間テスト　特	２２日（木）	合唱祭準備　特
１２日（月）	スポーツの日	２３日（金）	第４３回合唱祭
１３日（火）	中間テスト	２６日（月）	
	任命式・引継ぎ式　特	～	三者面談、短縮日課
１４日（水）	専門委員会	３０日（金）	
１５日（木）	比企地区駅伝競走大会　特	２７日（火）	学年朝礼
１６日（金）	校外学習（２年）	３０日（金）	特別支援交流会

※５日（月）～８日（木）、１９日（月）～２２日（木）は水泳時間割となります。

※６日（火）は２Ａ、３Ａのみ５時間、他クラスは４時間日課となります。

部活動なしの日・・・５日（月）～１３日（火）、１６日（金）、２２日（木）

※５日（月）から部活動終了時刻１６：４５、完全下校１７：００となります。